

衆議院議員

浅野さとし

活動Letter
号外

発行：衆議院議員 浅野さとし 2018年4月

衆議院本会議に初登壇！！閣法に対し政府の考えを問う



本会議場の演壇にて代表質問を行う浅野さとし議員
(右奥：世耕経済産業大臣)

4月3日、衆議院本会議が開催され、当選後初めての代表質問に立ちました。

今回は政府提出法案である「生産性向上特別措置法案」及び「産業競争力強化法等の一部を改正する法律案」(経済産業省所管)について、初めに世耕経済産業大臣から趣旨説明があり、その後、会派を代表して政府に見解を求めました。

本法案は施行期間を3年間に限定した上で、国内企業の生産性向上と産業競争力を高めていくために様々な規制緩和や減税措置等を導入する内容です。

以下に主な質疑内容をご紹介します。

【衆議院 本会議】

開会日：2018年4月3日(火) 13:00~15:00

※質疑の詳細はこちら→ (<http://www.shugiintv.go.jp/jp/>)

1. 企業のIoT投資を進める上での人材育成について



浅野さとし議員

企業のIoT投資は低調であり、その最大の理由は「IoTを導入できる人材がないから」との統計がある。こうした企業の悩みに国としてどのように対処していくのか。

平成29年7月にIT・データ分野における社会人の学び直しを促進する「第4次産業革命スキル取得講座認定制度」を創設した。今後、関係省庁や産業界と連携してIT人材の育成、確保を図っていく。



世耕大臣

2. スピンオフ(特定事業の別会社への切り離し)の円滑化について



浅野さとし議員

スピンオフに伴う会社分割にあたっては、分割される会社で働き続ける人々の労働条件に大きな影響が生じ得ることから、労働関係法の見直しとセットで議論すべきでは。

スピンオフの適用にあたっては、労働組合などとの協議による十分な話し合いと雇用の安定に十分な配慮を求めることとしている。これらの措置により労働条件に大きな影響を生じさせるスピンオフが促されるようなことはないと考えている。



世耕大臣

3. 就業構造転換への対応について



浅野さとし議員

第4次産業革命の到来に伴い、AIやロボット等に代替となるようなこれから生じ得る就業構造の転換に備えて、国としてどのように取り組んでいくのか。

今後、重要性が増すデータサイエンスやセキュリティといった領域ごとのITスキル標準の策定や領域の追加を行い、第4次産業革命の進展に対応した人材育成や成長分野への労働移動を促進していく。



世耕大臣

【連絡先】

衆議院議員 浅野哲 国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館406号

Mail : g17398@shugiin.go.jp

Tel : 03-3508-7231

Fax : 03-3508-3231